【機密性２】

（R8.4.1 改正）

様式地５　ストレスチェック実施状況報告書

当社で採用したストレスチェック調査票及び高ストレス者の選定方法は以下のとおりです。

１　ストレスチェック調査票（該当するものにチェック）

□：①　職業性ストレス簡易調査票（５７項目）

□：②　職業性ストレス簡易調査票（簡略版）（２３項目）

□：③　その他

（その他にチェックされた場合には、下記事項のうち該当するものにチェックをしてください。
□：Ⅰ　職場における当該労働者の心理的な負担の原因に関する項目を含んでいる
□：Ⅱ　当該労働者の心理的な負担による心身の自覚症状に関する項目を含んでいる
□：Ⅲ　職場における他の労働者による当該労働者への支援に関する項目を含んでいる）

（注）ストレスチェック調査票の③その他に記載の場合は、Ⅰ～Ⅲ全てにチェックが入っていることを確認してください。

２　高ストレス者の選定方法

高ストレス者の選定方法について、該当するものにチェックをしてください。

□：①　調査票のうち、「心理的な負担による心身の自覚症状に関する項目」の評価点数の合計が高い者

□：②　調査票のうち「心理的な負担による心身の自覚症状に関する項目」の評価点数の合計が一定以上の者であって、かつ、「職場における当該労働者の心理的な負担の原因に関する項目」及び「職場における他の労働者による当該労働者への支援に関する項目」の評価点数の合計が著しく高い者

（注）高ストレス者の選定にあたっては、厚生労働省作成「ストレスチェック制度関係 Q&A」のＱ４－３にあるとおり、①と②両方の要件で選定することとなっていますので、事業場における選定にあたっては、この基準に沿って選定していることを確認してください。

作成者

氏名 事業場名 連絡先	